

11月16日に開かれた「町生涯学習まちづくり大会」での実践発表の中で、日野中学校生徒2人による作文が発表されました。今月は、佐々木彩香さんの作文を紹介します。

# 明るくと優しい町の町

日野中学校2年 佐々木彩香



佐々木彩香さん

私は今、日野町に住んでいます。私は日野の生まれですが、訳あって小学校を卒業するまで大阪に住んでいました。大阪では友達がたくさんいたし、私が引越すと知って、みんな驚いていました。当然、私も嫌でした。

「日野町になんて、絶対に行きたくないわ。鳥取の人って性格暗そうないメージやし。」

「わからへんで。良い人ばかりかも知れへんし、あなたの予想通りかも知れへんし。行ってからのお楽しみや。」と母は言いました。

しかし、私の予想ははるかに違ってました。引越して数日たった、ある日のことです。

「こんにちは。転校生が来られたらしくって会いに来たのですが。」

と、女の子3人が遊びに来ました。突然のことで、家にいた私と祖母はびっくりしました。

「突然来てゴメンね。学校の先生が、転校生が来るに。って言ってるって会いたく

なって来たに。」ひとりの女の子が言いました。

「へえええ。」そのあと、3人といろいろな話をして過ごしました。

「そうそう、彩香ちゃん吹奏楽部入りしたいって言っとったがんと。」と、さつきとは違う女の子が言いました。

「明日、ウチら吹奏楽の見学に行こうと思ってるんだが。行かん？」と言いました。

私は、即座に「行きたい!!」と言いました。

そう言った日から数日経ち、晴れて私は日野中学校の生徒になりました。もちろん吹奏楽部員となり、フルートを吹いています。

そして、吹奏楽部員で良かったなあ。と思ったことがいくつもあります。

まず、私たちが全国大会に行ったときのことです。東京まで行くのには、町からお金を出さず、部員が募金を募りました。その結果、総額100万円を超えました。私は、

「こんなにも私たちを応援してくれる人がいるんだ。よし、楽しんで演奏して笑顔で帰っ

てこよう。」私だけではないと思います。部員全員が心に決めて東京行きの飛行機に乗ったと思います。

東京から帰って数日経ったある日、近所の方がこう言ってきたさいます。

「よう頑張ったなあ。おばさんも応援したつたで。」自然と私の顔からは笑みがこぼれました。「ありがとうございませう。」

「日野町に越して来て良かったなあ。」心から思えましかつた。

もうひとつ、最近の話ですが、朝、学校に行くときに近所のおばさんに「おはようございませう。」とあいさつすると、「おはよう。朝早くから大変だなあ。」と言われました。そしてもう一言、うれしいことばを頂きました。

「おばさん、ブラスのことよう知らんけどな、応援してるけん。頑張りなよ。」

私は、本当に幸せ者だなあ。と感じました。こんなにも応援してくれる人がいる。こんなにもすてきな友達がいる。幼時には仲たがいもするが、幼

い私を成長させてくれる友達がいるからこそ、今の私があります。吹奏楽を通して、勉強を通して私にはたくさんライバルがいます。でも全員大切な宝物です。

最後に、私が訴えたいことがあります。

「日野町が大好き。引越してよかった。」こんなにも愛情がたつぷりで、自然が豊かな町は、日本中、世界中探しても無いと思います。最近是非行や犯罪が多発しています。日野町ではめったに起こりません。それは、町民全員が心がけ、温かいまなざしで私たちが中学生を見守ってくださるおかげだと感じています。

積極的に自分から進んであいさつをしたり、笑顔で会話することこそ、犯罪の無い明るいまちをつくる一歩目だと思います。

二歩、三歩と進んでいるころは、どのような日野町になっっているか、今から楽しみです。

教育委員会からの  
お知らせ

一般会計補正予算  
などについて審議

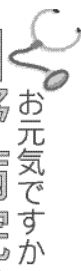
12月2日、第12回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

議案 平成20年度日野町一般会計補正予算書の提出について「12月に開かれる定例議会に提出する今年度予算の補正について審議しました。

内容は、黒坂小学校の暖房用灯油配管設備の修理、学校給食センターの食器かご・マットの取り替え、ボイラー燃料などの増額や事業実績による減額などです。

議案 児童の通学区域外就学の承認について「来年1月から3月まで、久住季節間分校から黒坂小学校への就学などについて許可しました。

議案 日野町教育委員会事務局職員昇給について「来年1月1日に発令される職員の昇給について承認されました。



お元気ですか  
日野病院です

春になったらまた会えるね

玄関前にチューリップなどを植えました

11月14日、日野病院の玄関周辺の花壇に花の苗や球根を植え付けました。

この取り組みは、病院が行う地域交流事業のひとつとして昨年度から行っています。

作業をしたのは、ひのつこ保育所の年長児童や、日野高等学校アグリライフ系列の生徒（くわがールズ）の皆さんたちは、チューリップの球根やパンジーなどの花の苗をいっしょに植え付けていました。

チューリップは、園児たちが小学生になる春に花を咲かせます。子どもたちは、「大きなうれ」と球根に話しかけながら楽しく作業をしていました。



植え方を高校生のお姉さんに教えてもらいました

麻しん(はしか)・風しん(はしか)の予防接種を必ず受けてね

今年4月から5年間、麻しん(はしか)と風しんの定期予防接種の対象者が第1期・第2期に加え、第3期・第4期に拡大されました。

麻しん(はしか)ウイルスに感染すると熱やせき、鼻水や首筋、顔への赤い発しん(ぶつぶつ)が出るほか、肺炎や脳炎を引き起こして命を落とすこともあります。

風しんも、発熱や発しんが出る感染症です。妊娠中にかかるとおなかの赤ちゃんに感染し、障害が残ることがある怖い病気です。

今年度の対象者は次のとおりです。母子健康手帳を確認のうえ、まだ接種していない人は接種を受けましょう。

平成20年度の対象者

- 【第1期】生後12か月～24か月未満の人
- 【第2期】平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの人
- 【第3期】平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの人
- 【第4期】平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの人

接種料 対象年齢の接種は無料です  
 その他 希望する医療機関に事前に予約してください  
 問合せ 役場健康福祉課  
 担当 小川(電話 72 0334)

まちの介護予防だより 連載  
役場健康福祉課(電話 72 0334)

カラダとココロの

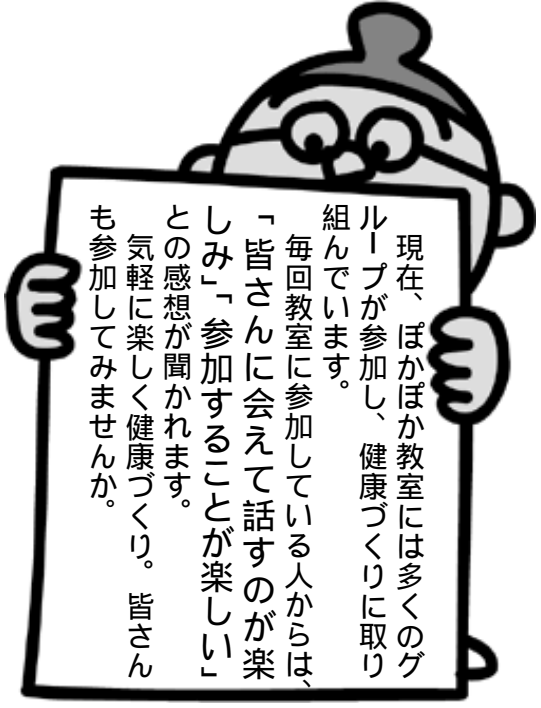
介護予防

介護予防教室

「ぼかぼか教室」に参加してみませんか

健康づくり・生きがいづくりの一環として、まちでは、楽しく気軽に参加できる「ぼかぼか教室」を開いています。

教室では、ストレッチ体操や、セラバンド(ゴムチューブ)を使った、軽い筋力トレーニングなどを行っています。



現在、ぼかぼか教室には多くのグループが参加し、健康づくりに取り組んでいます。

毎回教室に参加している人からは、「皆さんに会えて話すのが楽しい」「参加することが楽しい」との感想が聞かれます。

気軽に楽しく健康づくり。皆さんも参加してみませんか。

問合せ 役場健康福祉課  
 ぼかぼか教室担当 伊田(72 0334)